

2019年度 eラーニング 教員免許状更新講習 実施要項

開講領域

- ・ 必修（6時間）
- ・ 選択必修（6時間）
- ・ 選択（6時間×3コース）

計30時間開設

※ 修了試験時間を含む

修了試験会場

- ・ 横浜市（神奈川県）
- ・ 品川区（東京都）
- ・ 名古屋市（愛知県）
- ・ 大阪市（大阪府）
- ・ 国頭郡（沖縄県）

八洲学園大学

Yashima Gakuen University

【お問合せ】

住所：〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町7-42

電話：045-410-0515（教員免許状更新講習担当）

メール：u-yue@yashima.ac.jp

HP：<https://www.yashima.ac.jp/univ/>

■ お気軽にお問い合わせください

受付時間 平日 9:00～21:30 / 土日祝祭日 9:00～17:00

（受付時間を変更する場合があります）

やしま学園大学

検索

通学不要
通信大学

目 次

八洲学園大学 教員免許状更新講習の特色	3
申込・受講・確認テスト・試験・認定日程	3
受講の条件	4
受講料	5
申込から認定までの流れ	6
講習内容	9
講師紹介	11
修了試験	12
監督者委託型修了試験	14
受講者の声	15

八洲学園大学 教員免許状更新講習の特色

1. オンデマンド配信により、期間中はいつでも・何度でも視聴できます。

ご自宅等のパソコンで、期間中は24時間いつでも・何度でも視聴できます。

2. 全国5ヶ所の試験会場があります。

横浜市（神奈川県）、品川区（東京都）、名古屋市（愛知県）、大阪市（大阪府）、本部町（沖縄県）の5ヶ所に試験会場を開設しています。

また、ご本人の障害・病気により試験会場に会場できない方、申込後にやむを得ず試験日に校務等が生じた方は、勤務校等にて受験できる「監督者委託型修了試験」も実施可能です。（実施には条件があります。詳細は p.14 をご覧ください。）

3. スタッフがサポートします。

受講期間終了前など、メールで随時お知らせします。また、土日祝日も含めスタッフがメールや電話でサポートします。お気軽にお問合せください。

申込・受講・確認テスト・試験・認定日程

内容	夏開講	秋開講
申込フォームからの申込	2月16日（土）11:00～6月20日（木）17:00	2月16日（土）11:00～9月20日（金）17:00
申込書類提出（必着）	4月10日（水）～6月30日（日）	4月10日（水）～9月30日（月）
受講料納入	2月16日（土）～6月30日（日）	2月16日（土）～9月30日（月）
オンデマンド受講＋ 「受講確認テスト」受験	7月14日（日）12:00～8月18日（日）17:00 ※期間中に全問正解しないと修了試験を受験できません	10月13日（日）12:00～11月17日（日）17:00 ※期間中に全問正解しないと修了試験を受験できません
オンデマンド再配信 （復習期間）	8月19日（月）12:00～8月24日（土）23:59 ※「受講確認テスト」は受験できません	11月18日（月）12:00～11月23日（土）23:59 ※「受講確認テスト」は受験できません
修了試験（会場受験）	8月25日（日）	11月24日（日）
監督者委託型修了試験	8月25日（日）～9月1日（日）	11月24日（日）～12月1日（日）
認定（証明書発送）	9月25日（水）※早めることはできません	12月18日（水）※早めることはできません

受講の条件

受講者は、以下 1~7 の内容を承諾したものとみなします。

必ずお読みいただき「受講申込書」2 枚目の確認欄にチェックを入れてお申込みください。

1. まずは文部科学省のウェブサイト等で受講対象者であることを確認してください。

受講対象者であるかどうかは文部科学省ウェブサイト等にて、事前にご自身でご確認ください。

(参考) 文部科学省ウェブサイト http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

2. 連絡がつくメールアドレスをご用意ください。

本学からのご連絡はメールにて行います。できるだけパソコンのメールアドレスをご用意ください。メールアドレスの登録間違いや受信側のセキュリティ設定等によりメールが届かなかった際の責任は負いかねます。「@yashima.ac.jp」ドメインの受信許可をお願いいたします。

3. 基本的なパソコンスキルが必要です。

難しい操作は必要ありませんが、以下の操作ができるスキルが必要です。

- ・パソコンを自分で起動・停止できる。
- ・インターネットブラウザで閲覧操作ができる。
- ・ファイルをダウンロードし閲覧・印刷ができる。

4. 本学の e ラーニング講習の受講には一定のシステム要件を満たすパソコンが必要です。

本学独自の e ラーニング・システムを使用します。本学ではパソコンの貸与は行なっていないので、各自でご用意ください。なお、学校等のパソコンは動画の視聴制限などにより受講できない場合があります。パソコンの動作不良等により受講ができなかった際の責任は負いかねます。

▼パソコン推奨条件

OS	Windows10 / Mac OS X 10.13 以上
ブラウザ	GoogleChrome 最新版 ※1
CPU	Core i5 相当以上
メモリ	4GB 以上
通信環境	光回線有線接続 ※2

※1 GoogleChrome は無料でインストールできます。(参考 : <https://www.google.com/intl/ja/chrome/>)

※2 Wifi 接続の場合、安定的に視聴できない場合があります。

5. 期日までに受講確認テストに合格しないと修了試験の受験はできません。

教員免許状更新講習は、必修領域 6 時間 + 選択必修領域 6 時間 + 選択領域 18 時間（1 コース 6 時間×3 コース）= 計 30 時間以上の受講が義務付けられています（修了試験時間を含む）。本学では、6 時間を 4 つの講習に分けています。4 つの講習すべてについて、期日までに 80 分のオンデマンドを受講し「受講確認テスト」に全問正解すると、その領域またはコースの受講完了となり、修了試験の受験資格が得られます。オンデマンド配信期間、「受講確認テスト」受験期間の延長はいたしかねます。

6. 修了試験日の変更はできません。また、不合格者の再試験は行いません。

会場試験は夏開講 8 月 25 日（日）、秋開講 11 月 24 日（日）、監督者委託型修了試験は委託書にて指定した日時に、試験を実施します。試験日の変更はできません。また、不合格者の再試験は行いません。その他、実施要項 p.12～14 の修了試験に関するご案内を必ずお読みいただき、ご了承の上でお申込みください。

7. 認定日（修了証明書/履修証明書の発送日）を早めることはできません。

認定日（修了証明書/履修証明書の発送日）は、夏開講は 9 月 25 日（水）、秋開講は 12 月 18 日（水）です。採点の関係上、日程を早めることはできません。勤務校での書類提出期限等をあらかじめご確認の上、お申込みください。

受講料

受講領域	一般の方	本学在学学生・卒業生・学園関係者
必修	6,000 円	4,000 円
選択必修	6,000 円	4,000 円
選択 1 コースあたり	6,000 円	4,000 円

▼組み合わせ例と受講料

全領域（必修+選択必修+選択 3 コース）	30,000 円	必修+選択必修	12,000 円
必修+選択必修+選択 2 コース	24,000 円	選択 3 コース	18,000 円
必修+選択必修+選択 1 コース	18,000 円	選択 2 コース	12,000 円

▼受講料振込先（振込手数料はご負担ください）

銀行名：三井住友銀行 / 支店名：玉造（タマツクリ）支店

口座名義：八洲学園大学（ヤシマガクエンダイガク） / 口座種別：普通預金 / 口座番号：6551324

▼キャンセル料について

受講料納入後にキャンセルされた場合には、受講料から事務手数料 2,000 円を差し引いた額をご指定の口座に返金いたします（「事務手数料」に振込手数料も含まれます）。なお、夏開講は 7 月 14 日（日）、秋開講は 10 月 13 日（日）以降のキャンセルはできません。受講料納入前の方も、申込をキャンセルする場合は必ずご連絡ください。キャンセルのご連絡はメールでお願いいたします。（u-yue@yashima.ac.jp）

申込から認定までの流れ

【1】	フォームから申し込む (仮申込)	夏開講	6月20日(木) 17:00 締切
		秋開講	9月20日(金) 17:00 締切
<p>サイト上の「申込フォーム」からお申込みください。申込後すぐに自動受付メールが届きます。<u>メールが届かない場合は迷惑メールフォルダを確認し「@yashima.ac.jp」を受信できる状態にした上で、お問い合わせください。</u></p> <p>※申込フォームからの申込時点で人数に入ります。受付順で締め切ります。キャンセルする場合は必ずご連絡ください。 締切となった試験会場については八洲学園大学ウェブサイト「新着ニュース」でお知らせします。</p>			
監督者委託型 修了試験の方	<p>監督予定者の承諾を得るとともに、試験会場を確保してください。</p> <p>※p.14の「実施の条件」を満たす方のみ申込できます。</p>		

【2】	受講申込書を作成する
<p>「2019年度 受講申込書」をサイト上からダウンロードし、記入例を参考に作成してください。証明者の記入・捺印が必要ですのでご注意ください。</p> <p>※4月以降異動(転職)にて勤務校が変わる場合は、必ず異動先(転勤先)の学校の所属長に記入を依頼してください。 前任校のものですと再提出をお願いすることになります。</p> <p>※申込書に貼り付ける写真はカラー写真です。また、スナップ写真の切抜などをご遠慮ください。</p> <p>※選択領域は、養護教諭・助教諭、栄養教諭・助教諭は対象外です。</p>	
監督者委託型 修了試験の方	「2019年度 監督者委託型修了試験申請書類」をサイト上からダウンロードし、記入例を参考に作成してください。

【3】	受講申込書と写真(2枚)を郵送する	夏開講	6月30日(日) 必着
		秋開講	9月30日(月) 必着
<p>受講申込書と、受講申込書に貼付したものと同一写真1枚を郵送で提出してください。</p> <p>【郵送先】〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町7-42 八洲学園大学 宛</p>			
監督者委託型 修了試験の方	<p>受験申請書と、承諾書及び誓約書を提出してください。夏開講は7月31日(水)、秋開講は10月31日(木) 必着です。</p> <p>※申込後に監督者委託型修了試験への変更を希望する方は、事前にメールでご連絡ください。 ※申請書類到着後、理由および監督者・試験会場が適正であるか審査します。</p>		

【4】	受講料を振り込む	夏開講	6月30日(日) 入金期日
		秋開講	9月30日(月) 入金期日
<p>受講領域に応じた受講料を指定口座に振り込んでください。</p> <p>【振込先】三井住友銀行/玉造(タマツクリ)支店/普通口座/八洲学園大学(ヤシマガクエンダイガク)/6551324</p> <p>※必ず申込者本人の名義でお振り込みください。受講料納入後のキャンセルには手数料がかかります(詳細 p.5)。</p>			

【5】	受講用 ID・パスワードを受け取る（メール）	夏開講	7月第2週
		秋開講	10月第2週
申込手続きがすべて完了した方に、受講に必要な ID・パスワード、受講方法をメールでご案内します。			

【6】	教材をダウンロード・印刷する	夏開講	7月第2週以降
		秋開講	10月第2週以降
PDF形式の教材をeラーニング・システムからご自身でダウンロードしてください。修了試験は資料の持ち込みが自由ですので、教材を印刷しお持ちになることをおすすめします。			

【7】	オンデマンド受講＋ 「受講確認テスト」受験	夏開講	7月14日（日）12:00～8月18日（日）17:00
		秋開講	10月13日（日）12:00～11月17日（日）17:00

各領域またはコースに4つの講習があり、講習ごとにオンデマンド（80分）と「受講確認テスト」があります。「受講確認テスト」は講習中で示されるキーワードを答える穴埋め問題です。自動採点によりすぐ結果が出ますので、全問正解するまで受験してください。4つの講習すべての「受講確認テスト」に全問正解すると、その領域またはコースの受講完了となり、修了試験の受験資格が得られます。

※何度でも受験できますが、期日までに全問正解しないと修了試験の受験資格が得られません。

領域	講習内容（→詳細 p.9～10）	時間数	担当講師
必修	国の教育政策や世界の教育の動向	80分	渡邊達生
	教員としての子ども観、教育観等についての省察	80分	佐々木達行
	子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見	80分	鈴木啓之
	子どもの生活の変化を踏まえた課題	80分	佐々木達行
選択必修	学習指導要領の改訂の動向等	80分×2コマ	渡邊達生
	学校における危機管理上の課題	80分×2コマ	鈴木啓之
選択A	ともに学ぶ学校と地域-学校、家庭、地域の連携協力-	80分×2コマ	浅井経子
	傾聴による信頼関係の構築	80分×2コマ	大江知行
選択B	学校教育に資する学校図書館の役割	80分×2コマ	野口久美子
	少子化時代の教育と高齢者の役割	80分×2コマ	中田雅敏
選択C	自己確立の方法	80分×2コマ	恵仁
	多文化共生－カルチャーショックと適応	80分×2コマ	竹田葉留美

【8】	オンデマンド受講 (復習・任意)	夏開講	8月19日(月) 12:00~8月24日(土) 23:59
		秋開講	11月18日(月) 12:00~11月23日(土) 23:59
<p>講習のオンデマンドと同じものを、受講確認テスト受験期間後の翌日から修了試験の前日まで再配信します。復習用にご活用ください。</p> <p>※「受講確認テスト」問題・解答の確認や受験はできません。</p>			

【9】	受験票を受け取る(郵便)	夏開講	8月中旬頃
		秋開講	11月中旬頃
<p>修了試験の「受験票」を申込書記載のご住所にお送りします。受験資格の有無にかかわらず全員に発送しますが、オンデマンド受講+「受講確認テスト」受験期間中に受講を完了した領域のみ、修了試験の受験が可能です。</p> <p>※受講完了せず修了試験の受験資格が得られなかった方にはメールにて通知いたします。</p>			

【10】	修了試験の受験	夏開講	8月25日(日) (会場受験の場合)
		秋開講	11月24日(日) (会場受験の場合)
<p>上記日程で各試験会場にて、もしくは別途指定の日程で監督者委託型修了試験にて、修了試験を受験してください。試験についての詳細は p.12~14 をご覧ください。</p>			
<p>監督者委託型 修了試験の方</p>		<p>試験実施日までに、試験監督者へ試験監督委託書・試験実施要項・問題用紙・解答用紙をお送りします。答案用紙は、試験実施日より2日後までに本学に返送してください(必着)。</p>	

【11】	事後アンケート回答(Web)	夏開講	試験終了後~9月頃
		秋開講	試験終了後~12月頃
<p>教員免許状更新講習実施校には、文部科学省への評価結果報告書の提出が義務付けられています。大変お手数ではございますが、数分で回答できる簡単なアンケートですのでご協力をお願いします(回答方法など詳細はメールにてご案内します)。</p>			

【12】	修了証明書/履修証明書を受け取る(郵便)	夏開講	9月25日(水) 発送
		秋開講	12月18日(水) 発送
<p>修了試験の結果は、証明書の発送をもって通知いたします。本学にて必修・選択必修・選択の全領域を修了した方には「修了証明書」を、一部の領域のみ修了した方には「履修証明書」を発行します。</p> <p>※発送日を早めることはできません。勤務校での書類提出期限等をあらかじめご確認の上お申込みください。</p> <p>※証明書到着後は、ご自身で更新手続きが必要です。証明書が届きましたらすぐに開封してご確認ください。</p> <p>※試験不合格等の理由で修了認定がされない方には、その旨を記載した文書を発行します。</p> <p>※万が一証明書を紛失した場合は早急に本学までご連絡ください(送料実費をご負担いただき再発行します)。</p>			

講習内容

【必修】eラーニング講習「教師のための教育最前線」(6時間)

計6時間の開講です(修了試験を含む)。一部のみの受講や認定はできません。

講師名	講習内容
渡邊達生	■国の教育政策や世界の教育の動向(80分) 国の教育政策 世界の教育の動向
佐々木達行	■教員としての子ども観、教育観等についての省察(80分) 子ども観、教育観等についての省察 教育的愛情、倫理観、遵法精神その他教員に対する社会的要請の強い事柄
鈴木啓之	■子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(80分) 子どもの発達に関する、脳科学、心理学等の最新知見に基づく内容 特別支援教育に関する新たな課題
佐々木達行	■子どもの生活の変化を踏まえた課題(80分) 居場所づくりを意識した集団形成 多様化に応じた学級づくりと学級担任の役割 カウンセリングマインドの必要性

【選択必修】eラーニング講習「教師のための教育最前線」(6時間)

計6時間の開講です(修了試験を含む)。一部のみの受講や認定はできません。

講師名	講習内容
渡邊達生	■学習指導要領の改訂の動向等(80分×2コマ)
鈴木啓之	■学校における危機管理上の課題(80分×2コマ)

【選択】 1 コース 6 時間×3 コース (計 18 時間)

6 時間で 1 コースです (修了試験を含む)。一部のみの受講や認定はできません。

本学で全 18 時間の認定を受けたい方は、3 コースともお申込ください。

なお、選択領域は、養護教諭・助教諭、栄養教諭・助教諭は対象外です。

講師名	講習内容
■ 選択 A コース (6 時間)	
浅井経子	<p>■ とともに学ぶ学校と地域-学校、家庭、地域の連携協力- (80 分×2 コマ)</p> <p>「生きる力」を育む家庭、地域の連携協力の考え方や子どもの居場所づくりや学校支援の実践等を取り上げます。</p>
大江知行	<p>■ 傾聴による信頼関係の構築 (80 分×2 コマ)</p> <p>人とかわかりあう上で、聴くことを主体にしたコミュニケーションによる信頼関係の構築を考えます。職場における多様な人的接点・関係に活用できる傾聴の基本的態度、姿勢、技法を取り上げます。</p>
■ 選択 B コース (6 時間)	
野口久美子	<p>■ 学校教育に資する学校図書館の役割 (80 分×2 コマ)</p> <p>子どもの読書に関するデータや図書館を活用した授業事例を紹介しながら、学校図書館の役割について考えます。</p>
中田雅敏	<p>■ 少子化時代の教育と高齢者の役割 (80 分×2 コマ)</p> <p>戦前戦後の日本の作家や詩人、経営者などのエピソードを取り上げながら、少子化時代の教育と高齢者の役割について考えます。</p>
■ 選択 C コース (6 時間)	
恵仁	<p>■ 自己確立の方法 (80 分×2 コマ)</p> <p>子どもが自己確立するにあたって必要な力とは何か、その具体的内容について考察します。</p>
竹田葉留美	<p>■ 多文化共生-カルチャーショックと適応 (80 分×2 コマ)</p> <p>多文化的背景をもつ児童・生徒と、それを迎え入れる児童・生徒たちの適応を援助するための、教師の連携・協働の大切さについて考えていきます。</p>

講師紹介

講師名	領域	略歴
渡邊達生	必修 選択必修	八洲学園大学教授（現職）。筑波大学附属小学校教諭、筑波大学講師を経て現職。主な専門分野は、教育学、道徳教育、生徒指導。主な論文に、「子どもの立場で道徳授業を考える—教員を対象にした授業からの検証—」『道徳教育研究 218号』（日本道徳基礎教育学会機関誌）等がある。
鈴木啓之	必修 選択必修	八洲学園大学准教授（現職）。八洲学園大学高等学校教頭。主な専門分野は、ヒトの内的状態の他覚的客観評価、障害児生理心理学。主な論文に、「精神遅滞児の選択反応課題による事象関連電位の発達の検討」『脳波と節電図 20 巻』等がある。
佐々木達行	必修	八洲学園大学教授（現職）。主な専門分野は、造形・美術教育学、工芸教育。主な論文に、「造形（図画工作・美術科）教育における課題追究（問題解決）型の授業デザイン」—造形表現・鑑賞の内容要素を捉えたデザイン条件の設定—『千葉大学教育学部研究紀要 第 64 号』等がある。
浅井経子	選択 A	八洲学園大学教授（現職）。淑徳短期大学教授、文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員（平成 15～16 年、平成 23～27 年）。主な専門分野は、生涯学習、社会教育学。主な著書に、『総合的な学習の時間』のための学社連携・融合ハンドブック』（文憲堂）、『ともに学び育つ地域と学校』（信濃教育会生涯学習研究調査会）、『生涯学習論』（理想社）等がある。
大江知行	選択 A	八洲学園大学准教授（現職）。大江 マネジメント コンサルティング 代表（現職）。主な専門分野は、産業心理学、組織行動学。大学では、「産業・組織心理学」「組織行動論」「顧客サービス・マネジメント」などを担当。実務家教員。
野口久美子	選択 B	八洲学園大学教授（現職）。主な専門分野は、学校教育における読書指導（特に中学校、高校における読書指導方策の検討）、学校図書館。主な著書に、全国学校図書館協議会監修『司書教諭・学校司書のための学校図書館必携：理論と実践』悠光堂、2015（分担執筆）等がある。
中田雅敏	選択 B	八洲学園大学教授（現職）。主な専門分野は、近代文学、俳諧文学、昭和文学。埼玉県立高等学校教頭等を経て現職。主な著書に、『家庭は子どもの教育の原点 家族の再生のために』（勉誠出版）、『忘れられた作家・忘れられない作品』（新典社）等がある。
恵仁	選択 C	八洲学園大学教授（現職）。八洲学園大学国際高等学校校長等を経て現職。主な専門分野は、禅思想、西田哲学。大学では、「禅学研究 I」、「禅学研究 II」、「仏教教育論」、「人間論」を担当。最近では、自己確立の方法論を中心に研究。著書、論文等多数。
竹田葉留美	選択 C	八洲学園大学准教授（現職）。臨床心理士。主な専門分野は、臨床心理学（学校、産業領域）、社会心理学、観光心理学。主な論文に「Investigation of the Effectiveness of Mental Health Tourism」「自ら挑戦する社会心理学」（保育出版社・分担執筆）等がある。

修了試験

試験日時

開講期	日程	試験時間
夏開講	8月25日(日)	12:30 開場 12:50 着席(説明、問題・解答用紙配布) 13:00 必修および選択必修領域 試験開始 13:40 必修領域または選択必修領域のみの方 試験終了 14:20 必修および選択必修領域 試験終了 (休憩)
秋開講	11月24日(日)	14:30 開場 14:35 着席(説明、問題・解答用紙配布) 14:45 選択領域試験開始 15:25 選択領域1コースの方 試験終了 16:05 選択領域2コースの方 試験終了 16:45 選択領域3コースの方 試験終了

※開場時間より前の入室はできません。場外でお待ちください。

※休憩時間(14:20~14:30)は、選択領域の試験準備のため一旦退室いただく場合があります。

※解答が終了した方の途中退室は可能です。

試験会場

申込フォームからのお申込時に会場をお選びください(その時点で定員に入ります)。

会場	実施施設	定員 (計1,110名)	住所
横浜	八洲学園大学	夏・秋各162名	神奈川県横浜市西区桜木町7-42
東京	人事労務会館	夏・秋各120名	東京都品川区大崎2-4-3
名古屋	名古屋VIP貸し会議室 名古屋駅前店	夏・秋各133名	愛知県名古屋市中村区名駅南1丁目19-27 オルバースビルディング名古屋 3階・4階
大阪	八洲学園高等学校梅田キャンパス	夏・秋各100名	大阪府大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビル2階
沖縄	八洲学園大学国際高等学校	夏・秋各40名	沖縄県国頭郡本部町備瀬1249

※先着順で定員に達し次第受付終了となります。受付終了については大学サイト「新着ニュース」でご案内いたします。

※会場への直接のお問合せはご遠慮ください。

※車椅子でお越しの方は、事前にご連絡ください。

監督者委託型修了試験

実施の条件

下記の条件を全て満たす方は、勤務校等にて受験できる「監督者委託型修了試験」で受験ができます。

- 以下のいずれかに該当すること（本学が開設する試験会場に来場できない理由が明らかであること）。
 - 本人の障がい・病気により試験会場に来場できない方
 - 申込後にやむを得ず試験日に校務等が生じた方（顧問を務める部活動の試合のためなど）
- 事前に、所属学校を所管する教育委員会（教育事務所を含む）の指導主事、または所属学校長に監督者となることの了承を得、かつ試験会場を所管する教育委員会事務局（教育事務所を含む）施設内または所属学校に確保できること。
- 本学が申請書を審査し問題ないと認めるときに、監督者となる者に委託依頼状を送付する。その監督者の責任下で修了試験が実施されること。
- 不慮の事故等で期日までに答案用紙が本学に返送されなかった場合、本学が責任をとることはなく、本学は受験したものと認めないことを承諾すること。

申請書提出締切日・試験実施可能期間・答案用紙提出締切日

開講期	申請書提出締切日 (必着)	試験実施可能期間	答案用紙提出締切日 (必着)
夏開講	7月31日(水)	8月25日(日)～9月1日(日)	9月3日(火)
秋開講	10月31日(木)	11月24日(日)～12月1日(日)	12月3日(火)

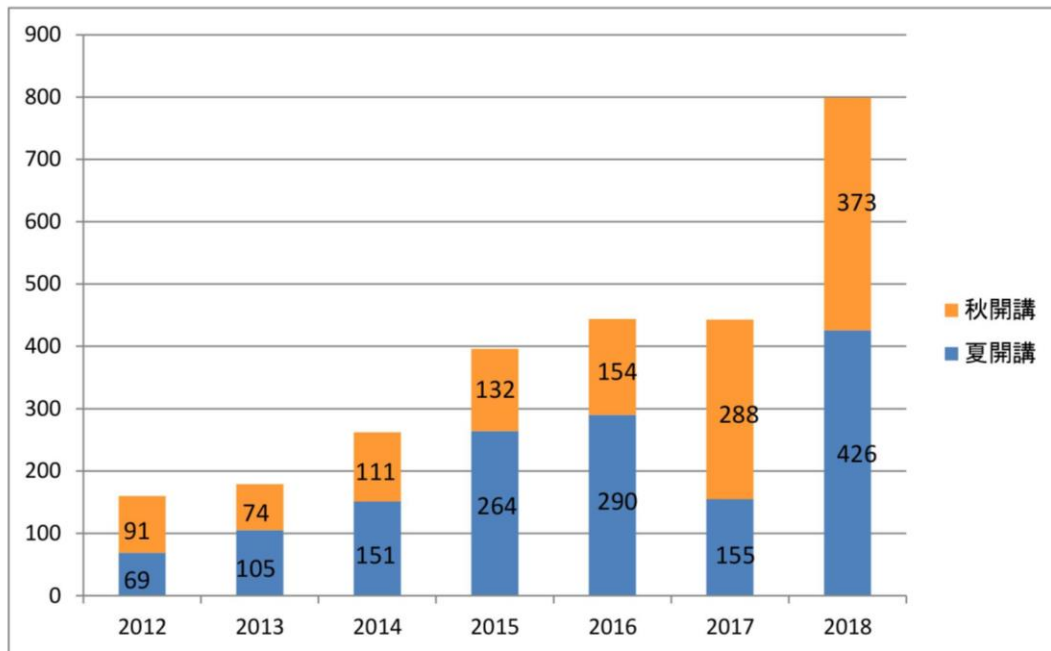
※申請書に記入いただいた日程以外での実施はできません（申請書提出後に試験日を変更することはできません）。

監督者を委託する際の注意事項

- 監督者となる人の承諾を得てください。監督者として委託できるのは、次の方のみです。
 - 教育委員会事務局（教育事務所を含む）の指導主事
 - 所属学校の校長
- 試験会場を確保してください。試験会場は、教育委員会事務局（教育事務所を含む）の施設または所属学校とします。
- 申請書に、監督者委託型の修了試験を受験しなければならない理由を必ず明記してください。審査の結果、妥当と認められない場合にはお断りすることもあります。
- 申請書類等に不備がないようにしてください。不備があった場合にはお断りすることもあります。
- 監督者委託型修了試験は、上記の試験実施可能期間内に実施してください。
- 答案用紙は「監督者委託型修了試験監督者委託書」に記載のある実施日より2日後までに、八洲学園大学に郵送してください(必着)。なお、郵送料はご負担ください。
- 監督者の手当、会場費はお支払いいたしません。

受講者の声

インターネットで受講できる利便性から口コミで評判が広がっています。



近隣の大学は応募者多数のためですぐ締め切られるなどして申し込みにくく、どこにしようか悩んでいました。そうした中、インターネットで貴学の講習を知り、eラーニングでありながら特別な機器を使わず、受講料も大学受講の更新講習と同額で、大いに助かりました。eラーニングの素晴らしいところは、期間中何度も受講でき、聞き逃したところや重要と感じたところを何度も聞き直せることです。講義内容も、今後の教育活動に大いに役立つものであり、嬉しく学習することができました。少々のエラー等がありましたが、メールや電話で丁寧にのご案内下さったおかげで、不安なく受講することができました。また、修了試験が会場受験として開催されたことも、ほどよい緊張感を持って取り組むことができ、よかったです（修了証が届くまでは不安な日々となりましたが・・・）。来年度以降も開講されるならば、ぜひ同僚に貴学の更新講習を勧めたいと思います。

受講後に教壇に立つと、先生方のおっしゃった言葉が頭のなかを過ります。授業中に講義で学んだ内容を生徒達に話すこともあり、引出しが少し増えた様な気がします。学ぶことの楽しさも再確認できました。今回の受講をきっかけに常に何かを学んでいたいという気持ちになりました。勉強の機会を与えて頂き、本当にありがとうございました。

このたびは、大変お世話になりました。eラーニングは、インターネットが繋がれば自宅でも職場でも学習でき、また何度も繰り返して聴講できるので、一度きりの通学受講と比べて「身につく」講習だったと喜んでいます。講師の先生方も、聞き手が見えない中で講義しにくいのではと推察しますが、私たちに語りかけるように丁寧に講義いただき、本当によくわかる講義で助かりました。また、試験会場でも係の先生が丁寧に説明していただき、心地よく受験をすることができました。これからも、いただいた資料を大切に、今後10年の免許有効期間の糧として、子どもたちへ、より質の高い教育ができるよう、精進します。

八洲学園大学

Yashima Gakuen University

【お問合せ】

住所：〒220-0021神奈川県横浜市西区桜木町7-42

電話：045-410-0515（教員免許状更新講習担当）

メール：u-yue@yashima.ac.jp

HP：<https://www.yashima.ac.jp/univ/>